

富山県建築組合連合会だより



No.207
令和3年
7月28日

発行所 一般社団法人 富山県建築組合連合会
事務所 富山市西荒屋25-4
☎076-428-8255
発行責任者 根塚 三起生
編集責任者 広報委員会

組織拡大スローガン 増やせ40、守れ4000
組織維持拡大運動中間報告

上期(1～6月)ながら、組織拡大運動の取組を開始した平成14年度以降初の8人の純増
年間純増に向け一層の協力を！

表2 令和3年度上期支部別
組合員増減表(異動・再加入含む)
(6月末時点/単位:人)

新川地協					
支部名	R2.12 末人数	1～6月 加入人数	1～6月 脱会数	R3.6 末人数	増減数
朝日	102	1	△3	100	△2
入善	175	7	△2	180	5
黒部	181	2	△5	178	△3
魚津	258	4	△8	254	△4
加積	147	8	△9	146	△1
上市	85	4	△2	87	2
立山	96	2	△2	96	0
(小計)	1,044	28	△31	1,041	△3
富山地協					
水橋	67	1	△4	64	△3
三郷	17	0	0	17	0
岩瀬	52	2	0	54	2
富山	502	25	△29	498	△4
四方	41	0	△1	40	△1
八幡	44	0	0	44	0
呉羽	198	19	△8	209	11
富南	48	0	△4	44	△4
大山	26	1	0	27	1
大沢野	96	1	△3	94	△2
婦中	117	2	△2	117	0
八尾	106	1	△4	103	△3
細入	17	0	0	17	0
山田	14	1	0	15	1
(小計)	1,345	53	△55	1,343	△2
高岡地協					
射水	248	5	0	253	5
新湊	241	9	△7	243	2
般若野	27	2	0	29	2
中田	39	2	0	41	2
伏木	24	0	△1	23	△1
高岡東部	47	5	△1	51	4
高岡	207	12	△4	215	8
戸出	49	1	△1	49	0
西高岡	86	2	0	88	2
太田	27	0	△1	26	△1
水見	190	5	△7	188	△2
(小計)	1,185	43	△22	1,206	21
両砺波地協					
砺波	127	4	△5	126	△1
井波	52	0	△2	50	△2
福野	51	2	△2	51	0
城端	42	0	0	42	0
福光	79	1	△3	77	△2
福岡	37	0	△1	36	△1
小矢部	98	2	△4	96	△2
合計	486	9	△17	478	△8
(小計)	4,060	133	△125	4,068	8

●組織拡大スローガン「増やせ40、守れ4000」について
組合員の減少が続く中、令和2年12月末組合員数は4,060人であり、このまま推移すると令和3年度の期中にも4,000人を割ることとなるため、最低でも4,000人を確保しなければならぬという危機感、決意として「守れ4000」とした。

また、「増やせ40」は、令和2年度末組合員数の1%にあたる40人の増加を目標として取組をすすめることを表している。

●新たな取り組み
従来の新規加入者紹介運動に加え、建設業で起業しようとする人が、まず訪れる地域商工会19ヶ所を本部役員が4月末から5月上旬にかけて巡回訪問し、地域組合・県連・国保の紹介チラシの配置や該当者の地域組合への誘導を依頼する活動を展開した。

なお、この活動展開後間もないが、このチラシを見ての問い合わせや直接組合員加入に結びつくなど一定の加入促進効果が生じているものと推定される。

●上期組合員数の動向
表1の令和3年度6月末組合員の増減数は、令和2年12月末と比較し8名の増加となっており、前年度の同時期の21名減と比較しても大きく改善している。

このような資料を作成し5年となるが、上半期のデータとはいえ増加となるのは初めてであり、また、おそらく平成14年から組織拡大運動を展開して初めての純増であると想定される。

地協別には(表2の支部地協別の増減表参照) 高岡地協の21名の純増が突出しており、残る3地協はマイナスとなった。

●年間純増に向け新規会員登録運動に一層の協力を
表3の令和2年度月別組合員増減表にあるように、月別組合員数は各地域組合・県連の期末となる12月に退会者が一挙に増加し、それまで新規加入者数、退会者数が均衡していても、12月で会員総数が大きく減少してしまう流れとなっている。これは、高齢会員が建設国保から後期高齢健保に移行による退会が主たる要因である。

このような流れの中、年間純増を達成するためには、7月～11月の間でより多くの新規会員登録による貯金を持ち12月の減少をカバーしていく必要がある、今後とも「一声 声掛け運動」による加入推進に一層の協力をお願いしたい。

表4 新規加入者職種
(令和3年1月～6月)

職種	人数
建築大工	21名
意匠・解体・基礎・杭打	17名
建築板金工	14名
土工・土木	10名
屋根瓦葺工・瓦工	10名
建設事務	8名
空調・給排水配管工	8名
室内装飾・床張工	7名
鉄骨・鉄工・溶接工	5名
建築設計・建築管理	4名
常型・枠大業	4名
建具・サッシ・家具工	3名
電気工	3名
塗装・看板・吹工	4名
防水工・コーキング工	2名
ブロック・レンガ工	2名
石造園工・植木工	1名
その他	3名
合計	133名

表1 令和3年度月別組合員増減表 (6月末時点/単位:人)

項目	月	1月末日	2月末日	3月末日	4月末日	5月末日	6月末日	累計	前年6月末累計	前年差
組合員総数		4,041人	4,036人	4,048人	4,060人	4,067人	4,068人	4,068人	4,134人	△66人
入会者数		17人	11人	25人	37人	20人	20人	130人	132人	△2人
退会者数		36人	16人	13人	25人	13人	19人	122人	153人	△31人
増減数		△19人	△5人	12人	12人	7人	1人	8人	△21人	29人
加減累計		△19人	△24人	△12人	0人	7人	8人			

※令和2年12月末時点総数…4,060人(再加入含む/異動加入は同月内±ゼロとなるため含まず)

表3 令和2年度月別組合員増減表

項目	月	1月末日	2月末日	3月末日	4月末日	5月末日	6月末日	累計(半期)	7月末日	8月末日	9月末日	10月末日	11月末日	12月末日	累計(年間)
組合員総数		4,133人	4,117人	4,120人	4,128人	4,136人	4,134人	4,134人	4,129人	4,131人	4,137人	4,133人	4,120人	4,060人	4,060人
入会者数		26人	15人	25人	32人	21人	13人	132人	18人	13人	22人	17人	4人	6人	212人
退会者数		48人	31人	22人	24人	13人	15人	153人	23人	11人	16人	21人	17人	66人	307人
増減数		△22人	△16人	3人	8人	8人	△2人	△21人	△5人	2人	6人	△4人	△13人	△60人	△95人
加減累計		△22人	△38人	△35人	△27人	△19人	△21人		△26人	△24人	△18人	△22人	△35人	△95人	

※令和元年12月末時点総数…4,155人

第1回支部長会で本部功労者、地域組合功労者らを表彰

4月22日(木)午後2時より、テクノホールにおいて第1回支部長会議が開催され、会議に先立ち令和3年度の本部功労者、地域組合功労者ら44名に対し、これまで県連と地域組合発展に尽力されたことに感謝の意を込め、表彰状が授与された。

この表彰式は、2年ごとの役員改選年の上期評議員会において実施されているが、今年度は新型コロナウイルス感染防止のため上期評議員会が開催中止となったため、第1回支部長会での実施となった。

受賞者を代表して元県連会長(現県連顧問)の松田昇氏が「本日、私たちにこのような表彰していただいたことは身に余る光栄であり、終生忘れることのできない喜びである。今後立場や役職が変わっても地域組合、県連の発展に応援していきたい。」と謝辞を述べた。

なお、今回の表彰は会場の密を避けるため、松田氏以外は地協会長による代理受領として取り進められた。



本部功労者

地域組合功労者

本部		新川地協		富山地協		高岡地協		両砺波地協	
前役職名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名
会長	松田 昇	朝日	板本 健一	富山	米田 定夫	射水	小松 昇	砺波	板屋 雅一
副会長	津幡 正秋	入善	大角 秋男	〃	鎌田 啓一	〃	横堀 光雄	〃	吉田 佳史
理事	五十里 守	〃	松田 龍徳	〃	山村 博	〃	新湊 義博	〃	小矢部 大銀谷 健一
〃	國木 伸悦	魚津	三田 幸和	〃	高野 雅哉	〃	中田 金作	〃	博一
〃	前田 國代志	〃	浜岸 和広	〃	呉 羽	〃	高岡東部	〃	浅井 雅文
監事	青木 修二	〃	高瀬 雅明	〃	原野 孝稔	〃	高岡	〃	宮 博治
〃	吉川 淳	〃	大沢 重雄	〃	富南	〃	田口 晴彦	〃	沢崎 博彦
建青協議長	梧 桐 秀貴	加積	山本 信明	〃	野崎 清敏	〃	戸出 島孝吉	〃	田 正樹
		上市	荒引 久一	〃	大山 田忠繁	〃	太田 伊藤 邦光	〃	前田 二美夫
		立山	板山 正雄	〃	八尾 林政夫	〃	吉川 恒明	〃	〃
				〃	荒屋 貞博	〃			

(以上8名)

(以上10名)

(以上12名)

(以上11名)

(以上3名)

令和3年度安全週間スローガン「持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場」
第39回安全祈願祭を挙

全国安全週間(7/1～7/7)の本週間スタートにあたる7月1日(木)午後2時より、地元五宮神社において第39回安全祈願祭が挙行され、今年も昨年に続き、新型コロナウイルス感染防止対策により開催規模を縮小した形での開催となった。

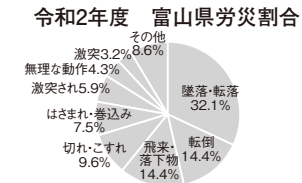
祝詞奏上後、根塚県連会長、丸田国保理事長による玉串奉奠があり、組合員の労働災害ゼロおよびご家族の無病息災、新型コロナウイルス感染終息を祈念した。

つづいて安全優良事業者表彰にあたり根塚県連会長が挨拶し「こ

れから暑い時期を迎えるが、熱中症予防対策、加えてコロナ対策など気配りを行い労災事故ゼロに向けての取組をお願いしたい。なお、本日表彰する安全優良事業所には、日々の安全活動の取組に敬意を表するとともに今後地域事業者の手下となるよう一層の安全活動

の取組をお願いしたい。また、来年は例年通りの多くの参加者による安全祈願祭が挙行出来ることを望みたい。」と述べた。

表彰は、副会長が代理として受領する形で行われ安全祈願祭を終了した。表彰安全優良事業所は次のとおり。



●安全優良事業所

支部名	事業所名	代表者名
入善支部	滝本 建築	滝本 智司
上市支部	講神 建築	講神 清秋
富山支部	石井 設備	石井 寛之
富山支部	福井 組	福井 務
新湊支部	室生 瓦工事店	室生 誠
射水支部	株式会社笹川建築	笹川 征一
砺波支部	石田 工務店	石田 光成
井波支部	藤井 建築	藤井 定一

ウッドショックの現状と今後

木材高騰で新築物件1件あたり約57万円の工務店負担

今年3月から4月にかけての木工の会話は「材料の値段が急に上がった」「注文しても材料が注文どおりの量が入ってこない」など木工の生命線である木材に関するものが中心で、最大の関心事となった。

① 新築工事の既契約の変更に ついて

「変更を要しない」が46%の一方で「変更できない」17%、「これから検討する」26%と回答し、変更を要しないとした工務店は、一定量の在庫を確保していたものと想定される。

② ①での新築工事の既契約変 更できない理由について

最も多かったのは、「お客様同意を得られなかった」が47%で、建築主に請求できず自社で負担する増高費用は、契約1件あたり平均57万円となっている。なお、他県に比べ大きい家の志向が強い当県ではそれ以上の負担が想定される。なお、リフォームに関する調査では、1件当たり約29万円の負担となっている。

③ 新築工事への今後の影響に ついて

「工期が確定できない」49%、「請負金額が確定できない」49%と回答し、約半数の工務店が、今後の受注活動への影響を懸念している。

県内の状況について

県内の木材取引状況について、県内木材卸会社、プレカット事業者約150社を組合員とする富山県木材組合連合会・富山県木材協同組合連合会 副会長専務理事 清水真人氏にお聞きした。



県内の木材取引状況について話す清水氏

● 価格動向について

北米産の木材については、樹種によって異なるが全体として昨年10月を100とする156で56%の上げ幅となった。今年の3月から比べると27%の上げ幅で急騰している。これにつられて県産材も昨年5月から比べて約46%と上がっている。この要因は、米国、中国の需要が一気に膨らみ需給バランスが崩れたことにある。

● 木材不足について

県内組合員事業者は、品不足の中、従来からの取引先を優先し供給しスポット買ひ的な業者

は、遠慮いただいている状況にある。

● 国産材・県産材の活用について

国産材は、国の利用促進策・林業振興策もあり近年木材自給率は3割を越え増加傾向にあるが、需要が一気に増加したからと言って林業担い手、製材加工業社の設備に限界があり、即輸入品に代替えできる訳ではない。また建築用構造材等は強度の問題もありすべてが国産材で代替できない。

● 今後の見通しについて

現在（6月末）は、若干高値安定傾向にあるが、今後、昨年から比べて2倍程度まで上がるだろうと推測する専門家もいれば、ほぼ現在の価格の高止まりで推移するだろうと推測する人もおり、今後が見通せない状況にある。いずれにしてもこのよう不安定な状況は、少なくとも年度内はつづくものと想定される。背景には、世界的需要の高まりの一方で日本のバイイングパワー（買う力）が相対的に低下し価格形成力が弱まってきていることにも一因がある。

● 工務店の対応について

メインとなる仕入先と価格動向、必要とする樹種についての情報交換を密にする一方、顧客への提案、要望の聴き取りなどにより、できるだけリスクを回避していくことが今後ますます必要と思われる。

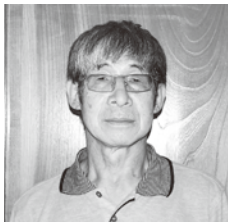
リスクを極力回避する ために「合意書」の活用

全建総連では、このような価格高騰、材料不足の中、顧客との「合意書」の活用を呼び掛けている。

インタビュー 棟梁に聴く

15年から50年—— 続けることが大事

富山地協 山田支部
荒屋 貞博さん（65歳）



4年通った。当時としては先進的な考えを持った親方で、学校や資格取得の大切さを説き、中卒だった私は無事資格を取得することができた。通常は5年の年季と2年の御礼奉公が慣習だが、最後の弟子ということもあって独立の機会が遅れ、25歳の時によりやく独り立ちした。

Q 大工を志したきっかけは？

A 家族や親類に大工がいたわけでもなく、自分でなりたかったわけでもなく、特にきっかけというものはないが、兄から大工になったかどうかとまたま勧められた。そこで中学卒業後、富山市内のある工務店に住み込みで弟子入りした。そこにはすでに兄弟子が2人おり、自分は3番弟子として修行を開始した。

Q 修業時代の様子を教えてください。

A 親方は穏やかな人で、怒られた記憶はないが、代わりに兄弟子たちは厳しかった。仕事と並行して初めの3年間は訓練校に通い、修了後は定時制高校に

Q 今まで手がけた建築で思い入れ深いものは？

A 10年ほど前に建てた木造住宅。木材をふんだんに使った家で、施主の希望でサッシもアルミではなく木製のものが採用された。外観も内装も木材が主となったデザインで、木の温かみがあふれる住宅に仕上がった。その後、この家を見たという見知らぬ人から問い合わせがあり、「自分もこのような木の家を建てたい」と思いがけず依頼され、先と同じく木にこだわった家ができた。

Q 弟子たちについて教えてください。

A これまで私の元で修行した弟子は、工業高校建築科卒の2

合意書には2種類あり ①すでに締結済の請負契約を 更なるためのもの

材料の数量確保の保証ができない現状において顧客に対して事情を説明し部材・樹種の変更、納期の調整をお願いする必要がある。

また、請負代金の変更は難しい問題であるが、可能であれば顧客に負担をお願いすることも重要である。

②新規の契約時に使用するもの

材料調達に時間を要することや樹種の変更承諾・合意が事前

に必要となる。

この「ウッドショック」との闘いは、長期戦を覚悟する必要がある。



▲後日、右の家を見て依頼された家 ▲木材をふんだんに使用した家

建青協通信

「職人ファン」づくりなど
夢ある大工職人を目指して



両砺波地協青年部両砺波支部の
星屋 吉宏 両部長

両砺波地協青年部両砺波支部の星屋吉宏です。独立して2年目のまだまだ若造ですが、30代半ばである私の立場から、思いの一端を書きたいと思います。

私は岐阜市出身で、岐阜県内の学校を卒業後、20歳で砺波市の白井大工に入社し、13年ほど

勤め、2年前に独立しました。富山が好きになり5年前に結婚、現在は妻と二人の子どもと共に砺波市に住んでいます。

さて、見習い時代ですが、仕事内容は掃除や雑用、足場組みなどが基本で、厳しい言葉をかけられて辞める決心をしては踏み留まることを繰り返し、なんとか続けていました。「言われるうちが華」と自分に言い聞かせつつ、「そんな華じゃない、どうせ咲かない花?だから」と自虐的になっていましたが、時を経て職人が減り、30代が社の中心になってくると、作業内容が広がり、やりがいや楽しさを実感できるようになりました。

経験を重ねるには良い環境でしたが、年を重ねるにつれ新しい目標もできたので、独立することを決意しました。

一緒に苦勞を分かち合った弟子仲間には紛れもない戦友で、独

第37回全国青年技能競技大会富山県予選開催

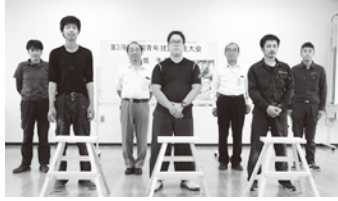
目指せ頂点、ミガケ技術 丸山友也さん(八尾支部)が出場権を獲得

6月27日(日)県連会館において第37回全国青年技能競技大会富山県予選会が開催され、2名の選手が、全国大会への出場権を得るため予選課題にチャレンジした。

2名は昨年の予選にも出場しており、課題である四方転び踏台の原寸図作成から材料の削り、墨付け、加工、組立と段取り良く作業を進め、ほぼ競技時間内に完了し、出来栄も昨年とは比較にならないほどの成長が伺われた。その後、厳正な審査が行われ、仕上りの精度と綺麗さに優った丸山さん(八尾支部)が

出場権を獲得した。

最後に審査委員を代表して根塚会長より「全体としてレベルの高い予選会となった。参加さ



予選会に参加した選手と審査委員の方々(中央が全国大会出場権を得た丸山友也君)。

立後もお互いに相談し合う仲です。中には、社寺建築の彫刻が得意な仲間もあり、宗派や材料に合わせて絵を描き、リズムよくノミで掘るなど、専門性が高く知識も豊富なので尊敬しています。また、日光東照宮の国宝を修理した仲間の話を聞くとも人事ながら自分のことのように嬉しくなると同時に、何もできていない自分に焦りを感じる日々です。

こうして振り返ると、厳しい修業時代も今となればいい思い出です。ただ、これからの若者となるかわりません。人口減少、ネットとスマホの普及、大工作業の変遷もあり、若者の興味は変化しました。一方で、時間のかかる人材育成は敬遠される傾向にあります。大工職人の不足が社会問題化し、外国人労働者もかなり増えました。職人不足の解消には、転職していく

若手大工を減らすことが一つの方法だと思っています。先輩が人格的に魅力的で生き生きと仕事をすれば、気持ちや姿勢は伝わると思うので、自分は前向きに努力する姿勢を続けたいです。

また、昨今のDIYブームで一般の方が工具を買って簡易リフォームすることが増えました。ユーチューブを見ればそれなりの仕事ができますが、危険を伴う作業や大事な納まりは知り合いの大工さんを頼るのではないのでしょうか。そんな時のために、日頃から友人関係や発信力を大切にしたいと思っています。

一方で、施主や学生が建築現場を体験できる機会を作って職人ファンを獲得している大工や、30代で若い衆を雇い自営している方もおられ、尊敬しています。そんな方々を見習って大工仕事に夢を持ち続け、実現に向け切磋琢磨していきたいと思っています。

6月18日(金)午後2時より富山県建設会館2階大会議室において第270回理事会が開催され、「通常組合会」は、コロナ禍における三密対策を確保するため、会場を富山県総合運動公園の会議室に移して、7月21日(水)午後2時半の開始と組合会への附議事項を決定しました。

●通常組合会附議事項

- ・議案第1号 組合会議長及び副議長選任の件
- ・議案第2号 令和2年度富山県建設国保組合歳入歳出決算認定の件
- ・議案第3号 令和2年度富山県建設国保組合歳入歳出決算認定の件

●報告事項

- ・報告第1号 新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当の支給について
- ・報告第2号 新型コロナウイルス感染症に係る令和3年度の保険料減免について

○健康優良家庭表彰

最長15年の無診療者を含む36名を表彰。



通常組合会の開催を決定

6月18日(金)午後2時より富山県建設会館2階大会議室において第270回理事会が開催され、「通常組合会」は、コロナ禍における三密対策を確保するため、会場を富山県総合運動公園の会議室に移して、7月21日(水)午後2時半の開始と組合会への附議事項を決定しました。

●通常組合会附議事項

- ・議案第1号 組合会議長及び副議長選任の件
- ・議案第2号 令和2年度富山県建設国保組合歳入歳出決算認定の件
- ・議案第3号 令和2年度富山県建設国保組合歳入歳出決算認定の件

●報告事項

- ・報告第1号 新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当の支給について
- ・報告第2号 新型コロナウイルス感染症に係る令和3年度の保険料減免について

○健康優良家庭表彰

最長15年の無診療者を含む36名を表彰。

2022年度への 予算要求運動を開始

国の2022年度に向けた予算編成が始まる時期となることから、厚生労働省が作成する概算要求に、国保組合に対する補助金の現行水準が確保されるよう、組合員の皆様から提出していただいた、手書きの要請ハガキを7月26日に投函しました。

新型コロナウイルス感染症に係る 令和3年度の傷病手当及び 保険料減免について



令和2年度に引き続き、被用者(給与の支払を受けている者)となっている組合員への傷病手当については、適用期間を令和3年9月30日まで延長することに決定しました。

また、PCR検査で陽性となり年収が大幅に減少する組合員に対する国民健康保険料の減免

令和3年度における 所得調査を1年延期

厚労省より「全国国保組合を対象とした3年に1度(令和3年度)の被保険者所得調査を1年延期する」と連絡があったことから、当国保が実施する所得調査についても令和4年度に延期します。

令和3の法令遵守(コンプライアンス)体制について

富山県建設国民健康保険組合のコンプライアンス体制を決定しました。

：第269回理事会

- ・法令遵守担当理事 高見常務理事
- ・情報保護管理責任者 山本事務局長
- ・情報セキュリティ責任者 山本事務局長
- ・情報セキュリティ管理者 水橋給付係長
- ・機密文書管理統括責任者 山本事務局長
- ・機密文書管理責任者 水橋給付係長

マイナンバーカードを使って 特定健診情報等が見られるようになります。

<令和3年10月(予定)から、できるようになること>

- 令和2年度以降の特定健診情報や薬剤情報(処方された薬)・医療費情報を、マイナポータルで見られるようになります。
- 順次、マイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになります。

※あらかじめマイナポータルで保険証利用の申し込みが必要です。



よくあるご質問

Q. 今までの紙の健康保険証等は、もう必要ないのですか?

A. いいえ、必要です。病院等にかかられるときは、今まで通り紙の健康保険証等を持って行ってください。なぜなら病院等の機械にエラーが出る可能性もありますので、紙の健康保険証が必要です。

Q. マイナンバーカードを失くしたときは、どうしたらいいですか?

A. マイナンバーカードの番号が変更になったときは、建設国保にもご連絡をお願いします。建設国保での登録番号も変更いたします。



わが町、在所のふるさと自慢

富山県金屋町にある超マニアックなパワースポット「御皇城山皇祖太神宮」をご紹介します。

私が小学生だった昭和50年代はテレビでUFOや超能力がもてはやされ、特にユリゲラーのスプーン曲げは、家族みんながテレビの前でマネをしていました。そんな時代にどっぷり漬かっていた私は、超常現象などを取り扱った雑誌『ムー』が発刊されると、まるでバイブルのようにこよなく愛し、某宗教団体元代表の空中浮揚姿が当時写真入りで掲載されるなど怪しさが満載でしたが、まだ子どもで純真だった私は多少なりとも信用していたものです。中でも最も興味をもったのが超古代史



です。随分前置きが長くなりましたが、その超古代史と深い関係にあるのが、今回ご紹介する皇祖皇太神宮です。

この神社の由来によると、初代天皇である神武天皇から続く現在の皇朝を神倭朝と呼び、これ以前が上古25代と不合法73代、さらにそれ以前に天神7代があったとされ、ここが世界の中心であり、偉い人がこの地から宙船に乗って世界を回り、イエスキリスト、モーゼ、釈迦、孔子、老子、モハメットなど錚々たるメンバーがこの地に来ているのだとか。また社の屋根には、モンス（＝ゲーム「モンスター」）で有名な伝説の金属「ビヒロカネ」が使われているとされ、先の某宗教団体元代表も持っていたと、これまたムーに投稿してありました。

と、かなり怪しい感じがしますが、誰がこんな話をしたのかというと、上野川郡新保村出身の竹内巨磨その人です。戦前の話ですが、彼は父親から世界の歴史や太古の天皇家を記した文獻を託されました。それがかの有名な『竹内文獻』で、先に話した由来はここに書かれてあります。その後茨城に宗教団体を作り、活動

●物故会員名

(令和3年4月6日～7月14日)

支部	氏名	年齢
新湊	海老 正博	72歳
黒部	地田 正広	73歳

以上2名
心よりご冥福をお祈り申し上げます。

を上げ1万数千人の信者を集めました。再三の弾劾に遭い解体させられましたが、その後新しく団体を立ち上げ、現在はお孫さんが引き継いでいます。一方で、竹内文獻は裁判ででっち上げとされました。『ムー大陸は実在した』みたいなことが書いてあるのですから仕方ありません。

現在はキチンと整備され、熱心なマニアならぬ信者が参拝に訪れます。色んなベールに包まれていますが、世界中の神様の御霊に一度で触れることができるという皇祖皇太神宮、いかがですか？かなりの超パワースポットではありませんか？面白おかしく紹介しましたが、真面目な由緒あるお宮さんなので、参拝の際は失礼のないようお気を付けください。

私のお父さんは、大工さんです。いつも、朝早くから夜おそくまで仕事に行っています。家からげん場まで遠い日は、私が起きる前に家を出て行きます。材料を買うためにお店について行ったとき、私が持とうとしてもビクともしなかった材料をお父さんが軽々と持っていて、『うっわー、すごーい!! 私には持てないのー!!』と思いました。『あー仙豆、ほしいな』と言っているのも、なつとくしました。

僕・私のお父さん

南砺市立福光中部小学校4年 池田 彩知花さん

●今回のお父さん 両砺波地協 福光支部 池田 祐亮さん

クロスワードパズル

- タテのキー
- ①同じ耕地から1年に2種類の作物を収穫します
 - ②もへう、ぐずぐずしてないで、はっきり決めてよ!
 - ③十二支では二番目。ネズミの次です
 - ④ウナギが1年中で一番多く食べられる〇〇〇〇丑の日
 - ⑤ゴムのような弾力があるキャンデー
 - ⑥ピカッ...ゴロゴロ...そしてザー
 - ⑧山で転んでケガ、適切な〇〇〇のおかげで状態がいい
 - ⑪バクテリアなのに健康に役立つのです。腸の中で大活躍
 - ⑫これでタテ14を使う人は悠々自適
 - ⑭昔はクーラーなどなかったから扇子やこれで
 - ⑯この数字の月はほとんど暑さが増す時期です
 - ⑰夏には決して降りません
 - ⑱すべてを元に戻すこと。テストでお手上げなときもこれ
 - ⑳いろんなものが分かれて出てくること
 - ㉑彼との勝負は避けたほうがいい、彼は〇〇〇〇のハスラーだ
 - ㉒高温で金属を溶かします
 - ㉓やっぱり素人とはやるのが違います
 - ㉔結婚式をするのに人気があるのは、夏の始まりのこの数字の月

- ヨコのキー
- ①モクモク湧きでたような夏の雲
 - ⑦あまりの暑さに熱中症の人が続出
 - ⑧椎茸の原木はこの木
 - ⑨京都のお茶の産地といえば
 - ⑩トゲトゲの外観からは想像できないトロリとおいしい
 - ⑫真夏に突然、空から氷がパラパラ
 - ⑬交通事故にあわないように、よく見よう
 - ⑮突然ザッとすると、少し涼しくなります
 - ⑯節電も大事だけれど、夏には欠かせない
 - ⑰「〇〇雷同」
 - ⑱葉を飲むには冷たい水でなく、これがいい
 - ㉑この数字の月は夏休みですが、月末は少しさみしい
 - ㉒紫外線に注意。焼けすぎるとガンも心配
 - ㉓年中水の世界、こっちはペンギンがいる
 - ㉔クーラーの冷風をかき混ぜると、効果的
 - ㉕自分の眼では、ここは見えない
 - ㉖屋根のないところで湯につかるのは最高に開放的

暑さに負けず乗り切ろう!

解答欄

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---

●先回の解答 ポカポカヨウキ

●当選者 厳正な抽選の結果、次の5名の方に決定しました。

〈当選者名〉(敬称略)

釈永 健吾(立山) 北山 謙三(水橋)

横道 清一(大沢野) 松田 信雄(山田)

村岡 崇宏(福岡)

●応募方法 A～Gの文字を順番に並べてできた言葉(解答)と住所・支部名・氏名・年齢・電話番号を記入の上、下記までお送りください。FAXでも受け付けます。5名様(正解者多数の場合は抽選)に1,000円分の図書券を進呈します。解答と当選者は匠208号で発表します。

●応募締切日 令和3年9月6日(月)消印有効

●送付先

〒939-8251 富山県市荒屋25-4
富山県建築組合連合会 クロスワードパズル係

FAX:076-428-8277

付いていて、私の好きなこ
げ茶色なので、とてもお気
に入ります。

私の中で、お父さんは世
界一の大工だと思っています。

※仙豆:「せんず」と読み、漫画「ドラゴンボール」に登場する不思議な豆。一粒食べるとどんなキズもたちどころに治る抜群の回復効果がある。

シニアの会
第34回パークゴルフ大会

富山光夫氏(西高岡)が優勝

開催日 令和3年5月13日(木)
午前9時スタート

場所 下村パークゴルフ場

天候 晴れ

参加者 41名

優勝 富山 光夫(西高岡) 53
2位 中野 八郎(新湊) 56
3位 杉田 直之(新湊) 58

※コロナ感染防止のため大会終了後の懇親会は中止

第28回 県連ゴルフコンペ

団体は、砺波Aチーム
個人は、清原良浩氏(射水)が優勝

開催日 令和3年6月24日(木)
午前9時04分スタート

場所 太閤山カントリークラブ

天候 曇り時々晴れ

参加者 79名(20組)

団体の部

優勝 砺波Aチーム
次勝 射水チーム
3位 小矢部チーム

個人の部

優勝 清原 良浩(射水) NET 70.2
次勝 吉田 佳史(砺波) NET 70.6
3位 林 賢克(小矢部) NET 70.6

ベストグロス賞 銭座 秀勝(般若野) トータル 77

※次勝、3位は同スコアのため年齢上位者を上位とした
※コロナ感染防止のため大会終了後の成績発表・表彰式は中止

